# 群馬県立県民健康科学大学診療放射線学部 3つのポリシー

## ● アドミッションポリシー

群馬県立県民健康科学大学では、大学の理念・目的を達成するために、次のような学生を求めています。

- 1. 豊かな人間性を培い、人間への深い関心と理解を示す人
- 2. 自立を目指し、自ら学ぶ姿勢を持つ人
- 3. 他者との関わりを通して成長できる人
- 4. 保健医療専門職を目指す者として、専門的知識や技術の獲得に意欲を示す人

#### <診療放射線学部>

- 1. 診療放射線学を学ぶ明確な目的と強い意欲を持つ人
- 2. 診療放射線学を学ぶために必要な基礎学力、論理的思考力、判断力、表現力を持つ人
- 3. 知的好奇心と探究心を持ち、専門性と幅広い教養を身につける努力ができる人
- 4. 多様な意見を尊重し、他者と協働して課題解決に取り組めるコミュニケーション能力とリーダーシップ、倫理観を持つ人
- 5. 診療放射線学の学問的な発展を通して地域社会及び国際社会への貢献を目指す人

## ● カリキュラムポリシー

本学のカリキュラムポリシーは、大学の基本理念である「豊かな人間性と専門的な知識・技術に加え、人間としての尊厳を重んじ、様々な側面から保健医療を考え、自立して判断し行動することができる保健医療専門職を養成するとともに、研究成果を地域に還元し、県民の保健・医療・福祉環境の更なる向上に寄与する」ことを実現するため、「教養教育科目」、「専門基礎科目」、「専門科目」を段階的に配置した体系的カリキュラムとして構築している。

以下に診療放射線学部のカリキュラムポリシーを示す。

- 1. 教養教育科目の学修を通して、人間及び人類文化を理解するための幅広い 教養、国際性、倫理観、コミュニケーション能力を修得するとともに、群 馬県及び県民に対する理解を深める。
- 2. 専門基礎科目の学修を通して、人間の発達と健康に関する医学・生命科学的知識、放射線科学現象と技術に関する理工学的知識を修得し、あわせて専門的態度を身につける。
- 3. 専門科目の学修を通して、診療放射線技術、画像診断、診療画像技術、医療画像情報、核医学検査技術、放射線治療技術、放射線管理計測に関する専門的知識を修得するとともに、診療放射線技師の役割と態度についての理解を深め、保健医療専門職の一員としてチーム医療を通して社会に貢献するための基礎を学ぶ。

# *● ディプロマポリシー*

本学は、大学の基本理念及び教育目標を実現するために、カリキュラムポリシーを定めている。体系的な学部カリキュラムを通して、豊かな教養、医学及び理工学に関する高度な専門的知識、人間に対する深い理解とコミュニケーション能力を備えた保健医療専門職を養成している。卒業に際して、カリキュラムポリシーが定める特性を学生が身につけたかを卒業要件及び取得単位で判定し、学位を授与する。

以下に診療放射線学部学生が卒業までに身につけるべき内容を示す。

- 1. 幅広い教養、国際性、倫理観、コミュニケーション能力を修得することで、 人間及び人類文化、並びに群馬県及び県民に対する理解を深めることがで きる。
- 2. 人間の発達と健康に関する医学・生命科学的知識、放射線科学現象と技術に関する理工学的知識を修得し、あわせて専門的態度を身につけることができる。
- 3. 診療放射線技術、画像診断、診療画像技術、医療画像情報、核医学検査技術、放射線治療技術、放射線管理計測に関する専門的知識を修得するとともに、診療放射線技師の役割と態度についての理解を深め、保健医療専門職の一員としてチーム医療を通して社会に貢献できる。